

日本熱測定学会前会長 菅 宏先生
 会長 小沢丈夫先生 Kurnakov 記念賞受賞

日本熱測定学会前会長菅 宏先生、会長小沢丈夫先生がクルナコフ記念賞(メダルと賞状)を受賞されました。この賞はロシア化学アカデミー・クルナコフ一般および無機化学研究所から無機化学、化学工学、物理化学、化学熱力学の分野における優れた研究者に授与されるものであります。菅、小沢先生の受賞は化学熱力学に対する大きい貢献によるものです。クルナコフ記念賞はクルナコフ教授没後40年を記念して1981年に創設され、既に39人のロシア、および海外の化学者に授与されました。今回の受賞は今年9月にイタリアで行われた第6回ヨーロッパ熱測定学会(ESTAC6)の会場で、同研究所の副所長V. B. Lazarev教授から何の予告もなく手渡されるという親しみをこめたスタイルであったそうです。

クルナコフ教授(N. S. Kurnakov, 1860-1941)は錯イオンのシーストランス異性体の分離に世界で初めて成功し、優れた研究成果を残したロシアの化学者で、同教授の名を冠する一般及び無機化学研究所(モスクワ)では錯化合物を中心とした熱力学的性質の研究が盛んにおこなわれており、ロシアにおける化学熱力学研究のセンターのひとつであります。

今回の日本熱測定学会からお二人の同時受賞は日本のこの分野での研究が広く世界的に評価されたことを示すもので、心からお慶び申し上げます。

